

研究課題：脳炎脳症に関する画像所見についての後ろ向き研究

1. 研究の目的：脳炎脳症は、病態によって治療方法が異なり、適切な診断が必要です。後方視的に画像を検討し、診断に結び付く画像所見を明らかにします。
2. 研究の概要：脳炎脳症は、小児期に発症し、生命維持に関与するような状態から、後遺症を残すもの、残さないものまで様々な病態が起こり得ます。病態によって治療方法と経過は異なり、適切な診断と早期介入が必要です。脳炎脳症が疑われ撮影された画像を後方視的に検討し、診断に結び付く画像所見を明らかにします。これによって、異常の検出と診断加療がより容易になると考えられます。
3. 研究方法
2000年9月から2020年7月までの期間にで、脳炎脳症が疑われ、診断のためMRI検査、CT検査が行われた患者様の、検査時期、治療方法、画像所見などを後方視的に調べます。
4. 研究期間
2020年10月から2020年12月までの3ヶ月間で、カルテを調べ、結果をまとめます。
5. 研究に用いる資料・情報の種類
脳炎脳症の診断のため撮影された患者様の検査時、その後の経過を画像検査結果、カルテの記載から病気に関する事柄（検査所見、治療方法）を調べまとめます。
6. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表
この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切わからないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。
7. 研究組織
研究担当者：細川 崇洋
研究施設名：埼玉県立小児医療センター 放射線科 医長 細川 崇洋

連絡先：330-8777 埼玉県さいたま市中央区新都心 1-2

電話：048-601-2200

8. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2020年11月30日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）